

子育て王国めぐり



チュッピー子育て
ほっとメール

kosodate@city.soja.okayama.jp

子育ての相談をしたくても時間がとれない人、窓口で相談しにくい人の悩みに、チュッピーと職員・保健師が答えます。



4歳児発達支援事業



ままごとを通じて、コミュニケーション能力や想像力を育む

幼稚園・保育園（所）・認定こども園などに通う4歳児を対象に、4歳児発達支援事業（そうじゃ式早期一貫サポートシステム）を実施しています。

園から配布される生活状況調査票に、家庭での様子や子どもへの気持ち、子育てへの不安などを記入してもらいます。調査票を基に、子どもとの関わり方や指導について、幼稚園教諭や保育士などが保護者と一緒に考えます。子どものもつ力をさらに伸ばし、生きいきと楽しく園生活が送れるよう支援していきます。

また、小学校へ入学したとき学校生活にスムーズになじめるよう、地域や関係機関が連携して支える仕組みづくりを進めています。

問い合わせ こども課母子保健係 (☎② 8261)

学校給食 おすすめレシピ

なすと厚揚げの甘辛味噌炒め



- 材料（4人分）
- 豚肉スライス…140g ●厚揚げ…100g ●ナス…80g
- タケノコ…80g ●ニンジン…60g ●こんにゃく…50g
- サイインゲン…30g ●干しいたけ…2枚 ●サラダ油…適量
- 合わせ調味料…しょうゆ=大さじ1、中味噌=小さじ1
- 砂糖=小さじ1、テンメンジャン=小さじ1
- ごま油=小さじ1/2、トウバンジャン=小さじ1/3
- 水溶き片栗粉…大さじ2
- 作り方
- ①豚肉は一口大、厚揚げは約3cm角に切る。ナスは約1cm幅のいちよう切りにして、水にさらす。タケノコとニンジン、こんにゃくは短冊切りにする。水で戻した干しいたけは、千切りにする。サイインゲンは、下茹でてから約3cmの長さに切る。
- ②熱したフライパンにサラダ油を入れ、豚肉を炒める。火が通ったら、①のサイインゲン以外の材料を入れて炒める。
- ③全体に火が通ったら、合わせ調味料とサイインゲンを入れ炒める。
- ④水分が多い場合は、水溶き片栗粉を少しずつ入れる。
- その他の献立 ごはん、牛乳、はりはり漬け、冷凍みかん

インタビュー Interview

災害を風化させない 復興の種をまこう

輝いている人



BRIDGE OKAYAMAを立ち上げ、ブルーシードバッグ製作を企画した
守安 伸聡さん（真壁）

総社市を襲った西日本豪雨から1年。今もまだ、復興につながる道を探し続けるのが、社会福祉法人雪舟福祉会シルバースタートセンター総社で事務長を務める守安伸聡さんだ。

「地元総社が大きな被害を受け、自宅が被災した職員も多くいた。他の施設からの避難者も受け入れるなど対応に追われる中で、復興支援のために何かできることはないかと、常に考えていた」と守安さんは語る。

そんなとき知ったのが、復興支援団体「BRIDGE KUMAMOTO」の存在。熊本地震で使用され、役目を終えたブルーシートをトートバッグに再生する活動を行っていた。岡山でも同様の活動をさせてほしいと申し出ると、すぐに了承が得られたという。県内の倉敷帆布で有名な株式会社バイ

ストーンとブルーシートメーカーの萩原工業株式会社の協力を得て、2月に「BRIDGE OKAYAMA」を設立した。活動には雪舟福祉会の職員も参加。市社会福祉協議会も支援に加わっている。

ブルーシートを洗浄するイベントには、被災地の住民をはじめ地元企業や高校生も参加するなど、協力者はどんどん増えている。

完成したバッグは「青い種」復興の種」となるようにとの願いを込めて「ブルーシードバッグ」と呼ばれる。売上金は全額、寄付を予定しているそうだ。

「もう一度被災地に注目してもらい、災害の風化を防ぐことにつなげたい。活動に関わる人の復興への思いは高まっている」と話す。

守安さんの行動は文字通り総社市の復興の種となり、芽を出し始めている。

このコーナーでは、輝いている人を募集しています。あなたの周りにキラッと輝いている人がいたら、広報そうじゃ編集室（市政情報課）までご一報ください。自薦・他薦は問いません。